

インクジェット枚葉印刷機において業界初の厚紙対応機能を開発 ～最大0.6ミリまでの厚紙印刷に対応、 パッケージ業界にオンデマンド印刷による付加価値を創出～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：青木 克彦)はこのほど、B2サイズ対応のフルカラーバリアブル枚葉プリンティングシステム「Truepress JetSX (トゥーループレス ジェット エスエックス)」において、最大0.6ミリまでの厚紙への印刷を可能にする新たな機能を開発。主にパッケージ業界への導入を目指し、オンデマンド印刷やバリアブル印刷がもたらす付加価値ソリューションを提案していきます。

「Truepress JetSX」は、世界初のB2サイズ対応インクジェット枚葉印刷機として発表以来、その高い印刷品質はもちろん、印刷本紙への対応、両面印刷機構の搭載、環境対応など、常に業界の注目を集めてきました。そして今回、多値ヘッドによる非接触印字技術と当社独自の用紙搬送技術を進化させ、最大で0.6ミリまでの厚紙に直接印刷^{※1}できる機能を新たに搭載^{※2}。紙器材料として最も普及しているコートボール紙やカード紙をはじめ、さまざまな厚紙への印刷を実現しました。

この厚紙対応機能は、パッケージ業界では浸透していないオンデマンド印刷やバリアブル印刷の活用を一気に加速させるもので、シリアルナンバーや管理用バーコードなどによるトレーサビリティ機能や、ギフト包装のパーソナライズ化など、パッケージの付加価値向上に大きく貢献します。また、機械部品、薬品、医療機器などの業務用パッケージ分野においても、多品種小ロット・在庫レスといった製造業界のニーズに対応。特色を容易に表現できるカラーマネジメント機能を搭載しています。さらに、独自の水性顔料による安全性、耐候性に加え、ニスコートやラミネート加工との相性にも優れているため、パッケージをはじめ厚紙を使ったさまざまな紙製品に対して、従来の概念を超える、インクジェット枚葉印刷機ならではの付加価値を提供できます。

当社は、2012年5月3日(木)から16日(水)までドイツ・デュッセルドルフで開催される世界最大の国際総合印刷機材展「drupa 2012」において、「Truepress JetSX」の実機とともに0.6ミリ相当の厚紙を使用した印刷サンプルを展示します。そして、従来の商業印刷に加えパッケージ印刷分野においても、パーソナル化へのシフトを先取りするソリューションを提供し、オンデマンド印刷やバリアブル印刷による新たな付加価値の創出を推進していきます。

※1 片面印刷のみ可能。

※2 オプション対応となります。



Truepress JetSX

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo_2012-2013.html)

● 本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー ビジネス統轄部 マーケティング・コミュニケーション課：
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目